

協議題 番号	1	資料 番号	1
-----------	---	----------	---

第2次燕市総合計画【中間評価に基づく施策等の見直し版】(案)について

昨年11月18日に開催されました燕市総合計画審議会において、第2次燕市総合計画【中間評価に基づく施策等の見直し版】(素案)を説明させていただき、委員の皆さまからご意見やご質問を頂戴いたしました。

それらのご意見のほか、12月議員協議会や12月13日から1月8日まで実施したパブリックコメントでの意見等を踏まえて修正を加えましたので、最終案について説明いたします。

1 意見・質問等の状況

意見や質問を求めたところ	質問・意見(件)
燕市総合計画審議会	8
市議会	8
パブリックコメント	22
計	38

2 燕市総合計画審議会での意見等

令和元年度 第3回燕市総合計画審議会 令和元年11月18日(月)開催

No.	記載箇所	質問・意見(要旨)	回答(要旨)	計画修正の有無
1	16 ページ ■ 戦略 1 定住人口増戦略 ■ 基本方針 1 雇用・就労を支える産業の	主要施策5「多様な人材の活躍促進」について、「若者、女性、高齢者、障がい者、外国人など、多様な人材の定着を目指します」となっているが、「定着」とは、今働いている従業員が辞	「確保・定着」に修正し、両面から推進してまいります。	有 新旧 対照表 NO. 4

No.	記載箇所	質問・意見（要旨）	回答（要旨）	計画修正の有無
	振興 ■ 施策 1 ものづくり産業の活性化	めないような施策の意味合いが強いのではない か。新たに人材を採用するのであれば、「多様な人 材の『確保』を目指します」としたほうが良いと 思う。		
2	39 ページ ■ 戦略 1 定住人口増戦略 ■ 基本方針 3 健やかな暮らしを支える医 療福祉の充実 ■ 施策 1 障がいのある人への切れ目 のない支援	「障がいのある人への切れ目ない支援」の「障 害福祉サービス事業所月額平均作業工賃の推移」 のグラフについて、平成 24 年度に一気に上昇し、 その後下がっている。利用者数が伸びている中で、 工賃がそこだけ上がった要因はなにか。	これまで燕市の工賃は低い傾向にありましたが、 新庁舎の清掃や回収したペットボトルのラベル はぎ作業についても、市内のすべての障がい者 の事業所に担ってもらったことなどから、数値が 上昇しました。これらの工賃は最低賃金としてい ます。その後、重度の障がい者の事業所も参入し、 その工賃を含めて計算するため減少したもので す。	無
3	54 ページ ■ 戦略 2 活動人口増戦略 ■ 基本方針 2 支え合い・助け合い活動の 活発化 ■ 施策 1 支え合いの地域福祉	指標項目「地域の交流場所数」について、だん だんと交流場所が「認知症カフェ」や「地域の茶 の間」に移行してきているということだが、合計 値だけではどのように施策を展開していくのかが 分かりにくい。地域別に、どの種類の交流場所の 数が、今後どのように推移していく見込みなのか。	現在、「認知症カフェ」や「地域の茶の間」につ いては、3 地区で活発に実施されています。しか しながら、積極的に地域が関与している地区と、 担い手が圧倒的に不足している地区との差があ ります。担い手育成を含めて、空白となっている 地域での事業展開、強化をしていくことで、全市 まんべんなくコミュニティができるよう努めて まいります。	無

No.	記載箇所	質問・意見（要旨）	回答（要旨）	計画修正の有無
4	54 ページ ■ 戦略 2 活動人口増戦略 ■ 基本方針 2 支え合い・助け合い活動の活発化 ■ 施策 1 支え合いの地域福祉	指標項目「地域の交流場所数」について、「ふれあいいきいきサロン」は、基準値よりも1箇所減少して78箇所ということだが、「運営役の高齢化や参加者数の減少」ということが要因と説明があった。高齢者の数は増加しているのに、なぜ参加者数が減少するのか。また、運営役の高齢者は世代交代が進んでいないのか。	「いきいきふれあいサロン」は、利用者の価値観、選択肢の多様化などによりサロン離れが進んでいるものと考えております。また、運営役の高齢化に伴い新たなリーダー育成も大きな課題となっております。その一方で運動自主グループや通所サービス B といった多様な通いの場が増えている傾向にあることから、今後は既存のサロンに加え、利用者のニーズにマッチした新たな交流場所を増やしていきたいと考えております。	無
5	79 ページ ■ 戦略 4 人口増戦略を支える都市環境の整備 ■ 基本方針 1 安全・安心機能の向上 ■ 施策 4 公共交通の整備	施策の方向性の上から2つ目、「JR東日本に対し、列車の運行改善を要望」とある。JRに対しての働きかけは有効なのか。	関係自治体とともに、毎年JRに対し要望しているが、JRからは、沿線人口が減少している中で運行本数を増やせる状況ではないとの回答をもらっております。	無
6	79 ページ ■ 戦略 4 人口増戦略を支える都市環境の整備 ■ 基本方針 1 安全・安心機能の向上 ■ 施策 4 公共交通の整備	公共交通の市内格差について、どのように解消するつもりなのか。	JRへの要望に対し改善がみられない中で、合併以降、市内循環するスワロー号を運行しているほか、市内および弥彦村全域をエリアとしたドアツードアのデマンド交通「おでかけきららん号」を運行しております。また、コミュニティバスについては、平成31年3月に策定した「燕・弥彦地域公共交通網形成計画」に基づき運行再編を検討	無

No.	記載箇所	質問・意見（要旨）	回答（要旨）	計画修正の有無
			しておるところです。JR以外の部分においては、市で可能な範囲で公共交通の充実に努めてまいります。	
7	79 ページ ■ 戦略 4 人口増戦略を支える都市環境の整備 ■ 基本方針 1 安全・安心機能の向上 ■ 施策 4 公共交通の整備	JRとコミュニティバスの連携ができていないのではないかと。JRに着くと5分前くらいにバスが出ていたり、着いたら1時間待たされたりする。これだと公共交通は不便だという話になる。運行時間を見直し、JR側に寄せてみれば公共交通に対する満足度が向上するのではないかと。	平成31年3月に策定した「燕・弥彦地域公共交通網形成計画」に基づき、コミュニティバスの運行再編について検討しているところです。その中で、乗り継ぎについても十分に検討してまいります。	無
8	80 ページ ■ 戦略 4 人口増戦略を支える都市環境の整備 ■ 基本方針 1 安全・安心機能の向上 ■ 施策 4 公共交通の整備	主要施策1「市営公共交通の継続的運行」に、「圏域住民に対し、公共交通を利用する意義や維持する必要性等について周知を図ります」と加筆されているが具体的にどのようなことを考えているのか。	平成31年3月に策定した「燕・弥彦地域公共交通網形成計画」にあるとおり、公共交通利用への自発的な転換を図っていただくためのモビリティマネジメントの推進について考えており、公共交通の乗り方に関する出前講座などを検討しております。	無

3 燕市議会での意見等

令和元年 12 月定例会 議員協議会 令和元年 12 月 3 日（火）開催

No.	記載箇所	質問・意見（要旨）	回答（要旨）	対応（検討）状況	計画修正の有無
1	全体	10 ページの戦略別計画の字が細い。15 ページ以降の主要施策のタイトルも細い。余白があるページには、イラストなどのカットを入れたほうが良い。	見やすさについて検討いたします。	見やすさを向上させるため、タイトルを中心にフォントを変更し太くしたほか、余白のあるページに、関連する写真を挿入いたしました。	有 新旧 対照表 NO. 2
2	全体	「施策の達成目標」の指標項目について、最終目標値を達成しているのに改定しない理由は何か。	今回は「中間評価に基づく施策等の見直し」であり、最終目標値の達成に向け、基準値以下の項目の見直しを主としているためです。	議員協議会で回答したとおりといたします。	無
3	6 ページ ■ 3. 基本目標 (1) 目標人口	目標にむかってどのような施策があるのか。達成にはどうすればいいのか考えているのか。人口を増やすには出生数を上げることが大事である。	目標達成は難しい状況ですが、手をこまねくのではなく、子育て施策の充実や雇用環境の整備などに取り組んでまいります。	議員協議会で回答したとおりといたします。	無
4	14 ページ ■ 戦略 1 定住人口増戦略 ■ 基本方針 1 雇用・就労を支える産業の進行 ■ 施策 1 ものづくり産業の活性化	例えば I o T だが、この文句ではすぐ陳腐化してしまう。主要施策にあることも、これまでやってきたこと。令和 4 年までの計画であるため、見直すのであれば、もっと具体的に、もっと強い言葉で方向性を示す必	現在実施している施策のうち、総合計画に記載のないものを中心に記載したところ。 総合計画ですので、大きな方向性が記載されており、どうしても表現は抽象的になります。詳細に記載してしまうと、毎年修正が必要になってしまいます。また、今回	ご指摘の趣旨を踏まえ、記載内容を修正いたします。	有 新旧 対照表 NO. 3

No.	記載箇所	質問・意見（要旨）	回答（要旨）	対応（検討）状況	計画修正の有無
		要がある。	は計画策定後に新たに実施した施策等のうち、計画に記載されていないものを追加しました。事業レベルについては、毎年の予算で皆様にお知らせしています。		
5	18・19 ページ ■戦略1 定住人口増戦略 ■基本方針1 雇用・就労を支える産業の進行 ■施策2 新たな産業育成・創業の支援	大量廃業時代において、どう対応するつもりなのか。そういったことが何も書いてない。事業を残すことは大事であるため、後継者を見つけることやM&Aの推奨をやっていくことを書くべき。技術の伝承がなければ雇用はなくなる。	今後廃業が増えることは間違いなく、廃業を食い止めるよりも、雇用を守ることと技術を継承することに力を入れております。この2つについては、施策1の「施策の方向性」でそれぞれ記載してあります。また、M&Aについては、魅力がないとM&Aを行ってもらえないため、承継できるような設備投資の支援を実施しております。	ご指摘の趣旨を踏まえ、記載内容を修正いたします。	有 新旧 対照表 NO. 5 NO. 6
6	22 ページ ■戦略1 定住人口増戦略 ■基本方針1 雇用・就労を支える産業の進行 ■施策3 変化に対応する農業の振興	農業の人手不足はどうするつもりか。あと2、3年でやめる農家が多く、深刻な状況になる。将来的な方向性についての記載が必要。	施策としては、若手の経営参画を促す支援策や、法人の雇用を促進する補助金を今年度から実施しております。また、農業の承継問題については、現在アンケートをとりまとめ中であり、しっかりと対応してまいります。また、方向性については、主要施策2に「農業の担い手の育成・確保」の記載があり、このなかに含まれているものと考えております。	ご指摘の趣旨を踏まえ、記載内容を修正いたします。	有 新旧 対照表 NO. 7

No.	記載箇所	質問・意見（要旨）	回答（要旨）	対応（検討）状況	計画修正の有無
7	33 ページ ■ 戦略 1 定住人口増戦略 ■ 基本方針 3 健やかな暮らしを支える医療福祉の充実 ■ 施策 1 医療サービスの機能強化	施策の達成目標の指標はこれでいいのか。市外の搬送率もそうだが、燕にない診療科目が多い。夜間など。現実に困っていることに対する指標がない。	救急に関して課題があることは認識しております。そうした課題に対応する指標を設定することは、現時点で困難であることから、救急搬送の状況などの資料を掲載しております。	ご指摘の趣旨を踏まえ、記載内容を修正いたします。	有 新旧 対照表 NO. 16
8	全体	修正すべき内容が修正されていないのではないか。	「中間評価に基づく施策等の見直し」であるため、大きな修正をしないことを基本にしておりましたが、本質的な部分で表現しなおす、加える必要があることを議員のご指摘で認識いたしました。	ご指摘の趣旨を踏まえ、記載内容を修正いたします。	有 新旧 対照表 NO. 12 NO. 20 NO. 21 NO. 22 NO. 23

4 パブリックコメントでの意見等

(1) 意見の募集期間

令和元年12月13日（金）から令和2年1月8日（水）まで

(2) 意見の提出

人数 1人、件数 22件

No.	記載箇所	意見内容（要旨）	意見に対する市の考え方	計画修正の有無
1	24 ページ ■ 戦略 1 定住人口増戦略 ■ 基本方針 2 地域に根ざした教育の推進・子育て支援 ■ 施策 1 知・徳・体を育成する教育の推進	4段落目の主語は誰か。それまでの文脈から「市」ではないかと思うが、「家庭・地域と連携しながら・・・」とあり、「学校」が入っていない。よいのか。	総合計画は、本市の計画であることから、主語の記載がないほぼすべての文章の主語は「燕市は」となります。また、この施策においては、「燕市教育委員会」が担当部局となっております。ご指摘の文章の主語は「燕市」であるとともに、担当部局である「燕市教育委員会」でもあることから、市および学校を含んでおります。	無
2	27 ページ ■ 戦略 1 定住人口増戦略 ■ 基本方針 2 地域に根ざした教育の推進・子育て支援 ■ 施策 1 知・徳・体を育成する教育の推進	主要施策4にある「心の教育」とはどんなものか。豊かな人間性や社会性は道德の時間だけでなく、全生活を通じて育まれるものである。地域住民は道德の時間だけでなく、必要に応じて学校教育に参加している。ことさら「道德」にこだわる必要はないと思う。	文部科学省による学習指導要領では、「心の育成を図るのが心の教育であり、その基盤としての道德教育なのである。」とされており、それに沿った文章となっております。道德教育（心の教育）は、4つの項目に分類され、①主として自分自身に関すること（善悪の判断、正直・誠実等）、②主として人との関わりに関すること（親切・思いやり、感謝等）、③主として集団や社会との関わりに関すること（規則の尊重、厚生・公平・社会正義等）、④主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること（生命の尊さ、	無

No.	記載箇所	意見内容（要旨）	意見に対する市の考え方	計画修正の有無
			<p>自然愛護等)、とされております。ご意見のとおり、豊かな人間性や社会性は、道徳の授業だけではなく、すべての生活を通して育まれるものであると考えております。そのため、該当の段落に「など」と記載しております。</p>	
3	<p>27 ページ ■ 戦略 1 定住人口増戦略 ■ 基本方針 2 地域に根ざした教育の推進・子育て支援 ■ 施策 1 知・徳・体を育成する教育の推進</p>	<p>主要施策 5にある「放課後学習教室」などについては、うまくいっている学校もあるが、地域住民の中でも元教員の協力が不可欠である。小学生は一般住民や保護者でも対応できるが、中学生になると元教員または大学生などでないと対応が困難である。元教員をボランティアとしてお願いする役は教育委員会が最適だ。また、学校(教員)に「やりなさい」といっても教育委員会の明確な方針がないと教員は不満が募るだけである。市(教育委員会)として、どんな目的で、どのような児童生徒を対象にして、いつ、どこで、何を学習するのか、という方針を明確にすべき。現状では、教員とボランティアに不満だけが溜まる。</p>	<p>放課後学習支援活動については、多くの市民の皆様のご協力により、すべての学校の希望する児童生徒に対して宿題及び授業で分からなかった箇所の助言をいただき、深く感謝いたしております。</p> <p>放課後学習支援は、もっと学習をしたい、もっと分かるようになりたいという児童生徒の学習支援のために行っておりますが、対象児童生徒、学習内容、学習時間等については学校により様々な要望があり、市教育委員会といたしましては、それを尊重しているところです。ご指摘のとおり、支援してくださる方が足りないという学校もあり、昨年度から退職した教職員の皆様にも教育委員会から声をかけさせていただき、ご協力をいただくなど学校への支援を行っているところです。</p> <p>今後も各学校の状況や要望を踏まえ、教職員やボランティアの皆様を聞きながら、進めてまいりたいと考えております。</p>	無
4	<p>27 ページ ■ 戦略 1 定住人口増戦略 ■ 基本方針 2</p>	<p>主要施策 7は施策 1に含むことに違和感がある。また、主要施策 7の説明文もあいまいな表現で、わかったような、わから</p>	<p>主要施策 7「若者の自主的・主体的な活動への応援」については、地域の将来を担う人材育成を主眼にしており、現在実施されている事業では、「羽ばたけつばくろ応援事業」</p>	無

No.	記載箇所	意見内容（要旨）	意見に対する市の考え方	計画修正の有無
	地域に根ざした教育の推進・子育て支援 ■ 施策 1 知・徳・体を育成する教育の推進	ないような文章である。具体的にどのような活動に対して支援するのか不明。この部分はほんとうにここに入れるべきなのか。	が該当します。この事業は、燕市内の青少年の夢を実現するための自己啓発、体験活動、学習、研修、視察等の企画活動を支援するものであり、本市の教育で目指している「生きる力がみなぎる燕の子ども」の育成の一環として記載しております。	
5	29 ページ ■ 戦略 1 定住人口増戦略 ■ 基本方針 2 地域に根ざした教育の推進・子育て支援 ■ 施策 2 安心して産み育てられる子育て支援	1 段落目「育児支援」は「子育て支援」に変更してはいかがか。法律もそのようになっており、また市の計画でもそうになっている。	「子育て」の中でも「育児」は乳幼児期を指しており、本文中では対象を分かりやすく示すために「育児」を使用しております。	無
6	29 ページ ■ 戦略 1 定住人口増戦略 ■ 基本方針 2 地域に根ざした教育の推進・子育て支援 ■ 施策 2 安心して産み育てられる子育て支援	2 段落目「・・・開設し、」までとそれ以降の主語が変わっている。「・・・妊娠から子育てまでの総合相談窓口「育み相談コーナー」を開設しました。」で文を区切ってはいかがか。	ご指摘の趣旨を踏まえ、記載内容を修正いたします。	有 新旧 対照表 No. 8

No.	記載箇所	意見内容（要旨）	意見に対する市の考え方	計画修正の有無
7	29 ページ ■戦略 1 定住人口増戦略 ■基本方針 2 地域に根ざした教育の推進・子育て支援 ■施策 2 安心して産み育てられる子育て支援	3 段落目「特に虐待予防に関する家庭への支援については、・・就園・就学に至るまで」となっているが、就学後も虐待の危険性はある。	虐待を受けた子どもの年齢構成については、ご指摘のとおり就学後においても高い割合となっていることは承知しております。この文章では、「妊娠・出産から就園・就学に至るまでの切れ目のない支援」について記載したものであり、就学の際にしっかりと情報を学校等に引き継ぎ、支援が途切れることがないようにするという趣旨となっております。そのため、当然のことながら就学後の支援についても実施してまいります。	無
8	29 ページ ■戦略 1 定住人口増戦略 ■基本方針 2 地域に根ざした教育の推進・子育て支援 ■施策 2 安心して産み育てられる子育て支援	4 段落目「不妊・不育症治療に関する一層の普及啓発」を「不妊・不育症治療の一層の普及啓発」にしてはいかがか。	不妊・不育症治療に係る様々な情報の提供と支援を行うという意味から、「関する」を使用しております。	無
9	30 ページ ■戦略 1 定住人口増戦略 ■基本方針 2 地域に根ざした教育の推進・子育て支援 ■施策 2 安心して産み育てられる子育て支援	主要施策 2「不妊・不育症治療に関する普及啓発」を「不妊・不育症治療の普及啓発」にしてはいかがか。		

No.	記載箇所	意見内容（要旨）	意見に対する市の考え方	計画修正の有無
10	29 ページ ■戦略 1 定住人口増戦略 ■基本方針 2 地域に根ざした教育の推進・子育て支援 ■施策 2 安心して産み育てられる子育て支援	6 段落目、ひとり親家庭＝貧困、ではないため、もっと丁寧な説明にすべき。例えば「加えて、全国的に「子どもの貧困」が問題になっています。ひとり親家庭、とりわけ母子家庭の年収は低い傾向にあります。市では平成 29 年度に・・・」としてはいかがか。	ご指摘の趣旨を踏まえ、記載内容を修正いたします。	有 新旧 対照表 NO. 9
11	29 ページ ■戦略 1 定住人口増戦略 ■基本方針 2 地域に根ざした教育の推進・子育て支援 ■施策 2 安心して産み育てられる子育て支援	6 段落目「子どもの貧困の実態は、すぐに・・・」の「の実態」は不要ではないか。	ご指摘の趣旨を踏まえ、記載内容を修正いたします。	有 新旧 対照表 NO. 10
12	29 ページ ■戦略 1 定住人口増戦略 ■基本方針 2 地域に根ざした教育の推進・子育て支援 ■施策 2 安心して産み育てられる子育て支援	施策の方向性の下から 1 つ目「貧困状態にある子どもやその家族のニーズを把握し・・・」とあるが、どのようにして把握するのか。すでに貧困家庭を把握しているか。	本文中に記載のある平成 29 年度に実施したアンケート調査と同様の調査を定期的実施するほか、市の担当部局と学校、保育園等関係機関が連携を密にし、情報共有中での把握など、様々な手段により把握に努めることとしております。現在把握している貧困家庭のニーズについては、平成 29 年度に実施したアンケートを集計し、分析したところです。	無

No.	記載箇所	意見内容（要旨）	意見に対する市の考え方	計画修正の有無
13	30 ページ ■戦略 1 定住人口増戦略 ■基本方針 2 地域に根ざした教育の推進・子育て支援 ■施策 2 安心して産み育てられる子育て支援	主要施策5「さまざまな地域の人材や団体等をネットワーク化し」について、「地域のさまざまな人材や団体等をネットワーク化し」のほうに分かりやすい。	ご指摘の趣旨を踏まえ、記載内容を修正いたします。	有 新旧 対照表 NO. 11
14	31 ページ ■戦略 1 定住人口増戦略 ■基本方針 2 地域に根ざした教育の推進・子育て支援 ■施策 2 安心して産み育てられる子育て支援	主要施策7「子どもの居場所＝子ども食堂」のような記述に異議がある。子ども食堂は1か月に1回～2回の開催が多いと思う。他の日はどうすればよいのか。児童館やなかまの会、図書館などの施設整備や事業の充実をお願いしたい。また公民館の1室を開放するなどの取り組みも検討してほしい。	この文章では、「子どもの居場所を確保」することに加え、「子ども食堂の普及と拡大」についても推進していくといった内容となっております。児童館やなかまの会、図書館などの施設整備や充実等については、今後検討してまいります。	無
15	28～31 ページ ■戦略 1 定住人口増戦略 ■基本方針 2 地域に根ざした教育の推進・子育て支援 ■施策 2 安心して産み育てられる子育て支援	現在「第2期子ども・子育て支援事業計画（素案）」についてもパブリックコメントが実施されている。当然本総合計画が上位にあるわけだが、基本方針2に関して両者で整合性や統一を図られたのか。	ご意見のとおり、総合計画は、市政運営の方向性を示す計画として最上位に位置し、その方向性に従って個別計画は策定されております。このことから、「第2期子ども・子育て支援事業計画（素案）」につきましても、「第2次燕市総合計画」に沿って作成されております。ただし、「施策の達成目標」の指標項目につきましては、第2次総合計画策定後に個別計画の改定等があり、目標値に乖離がある場合	無

No.	記載箇所	意見内容（要旨）	意見に対する市の考え方	計画修正の有無
			は、総合計画の目標値を個別計画に合わせることであり、該当の施策については2項目の修正をいたしました。	
16	32・33 ページ ■戦略 1 定住人口増戦略 ■基本方針 3 健やかな暮らしを支える医療福祉の充実 ■施策 1 医療サービスの機能強化	現況と課題の1段落目および次のページにある施策の達成目標の指標項目に「土日祝日」とあるが、「曜」は省略すべきではないと思う。（話し言葉と違い、書き言葉は省略できないと思う。） 主要施策1では「土曜、日曜、祝日」と記載されている。	ご指摘の趣旨を踏まえ、記載内容を修正いたします。	有 新旧 対照表 NO. 14 NO. 17
17	33 ページ ■戦略 1 定住人口増戦略 ■基本方針 3 健やかな暮らしを支える医療福祉の充実 ■施策 1 医療サービスの機能強化	施策の方向性の上から二つ目について、誰に対して要望するのか明記すべきと思う。	ご指摘の趣旨を踏まえ、記載内容を修正いたします。	有 新旧 対照表 NO. 15
18	34 ページ ■戦略 1 定住人口増戦略 ■基本方針 3 健やかな暮らしを支える医療福祉の充実 ■施策 2 地域で支える高齢者福祉	1段落目の2文目が長いので、途中で区切ってはどうか。	ご指摘の趣旨を踏まえ、記載内容を修正いたします。	有 新旧 対照表 NO. 18

No.	記載箇所	意見内容（要旨）	意見に対する市の考え方	計画修正の有無
19	34 ページ ■戦略 1 定住人口増戦略 ■基本方針 3 健やかな暮らしを支える 医療福祉の充実 ■施策 2 地域で支える高齢者福祉	4 段落目「平成 37 年」は「令和 7 年」としてはいかがか。	ご指摘の趣旨を踏まえ、記載内容を修正いたします。	有 新旧 対照表 NO. 19
20	34 ページ ■戦略 1 定住人口増戦略 ■基本方針 3 健やかな暮らしを支える 医療福祉の充実 ■施策 2 地域で支える高齢者福祉	6 段落目、わかりづらい文章であるため、「介護施設等については、」を「進めてきましたが、」の後に続けてはいかがか。	主語を冒頭に置いた文章となっております。	無
21	36 ページ ■戦略 1 定住人口増戦略 ■基本方針 3 健やかな暮らしを支える 医療福祉の充実 ■施策 2 地域で支える高齢者福祉	施策の方向性の一つ目、「いつまでも」を削除する。元気な高齢者だって、いつかは死ぬのである。	可能な限りいつまでも活躍していただきたいという願いを込めて記載しております。	無
22	36 ページ ■戦略 1 定住人口増戦略 ■基本方針 3 健やかな暮らしを支える	主要施策 1 について、就労やボランティア活動だけでなく、趣味活動を含む生涯学習活動も加えてほしい。そこで人とのつながりができ、充実した人生を楽しむ人は多	現在我が国では、企業等の人手不足や高齢化が進展する中で、現役世代のみならず、元気な高齢者も社会を支える側になることが期待されております。そのような中で、主要施策 1 「アクティブシニアの活躍の場の充実」において	無

No.	記載箇所	意見内容（要旨）	意見に対する市の考え方	計画修正の有無
	医療福祉の充実 ■ 施策 2 地域で支える高齢者福祉	と思う。	は、高齢者による社会貢献活動が介護予防にもつながるよう、活躍することのできる機会の提供と支援の充実について記載されております。ご意見にある「生涯学習活動」については、「第2次燕市総合計画【中間評価に基づく施策等の見直し版】」の51ページ「施策3 心豊かな生涯学習・文化活動の充実」にて、各ライフステージでの生涯学習活動の推進について記載されております。	